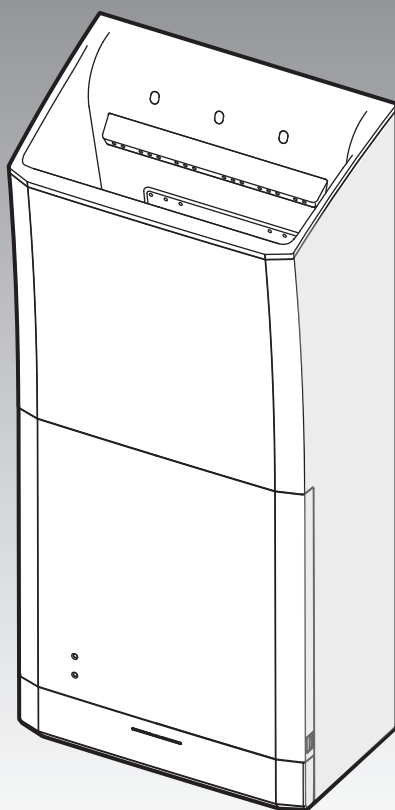


# AIR TOWEL PW-T10A

## 取扱説明書

屋内設置形



保証書付き

工事説明書別添付

このたびは、東京エレクトロン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



## もくじ

安全上のご注意	2～3
各部のなまえ(品番表示位置)	4
お使いになる前に	5～6
使いかた	7
お手入れのしかた	8～9
故障かな!?	10
仕様	11
保証書	裏表紙



# 安全上のご注意 必ずお守りください







人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。





	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 <b>警告</b>			
	<p><b>絶対に分解したり修理・改造したりしない</b> 発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。</p> <p>●修理はお買い上げの販売店へご相談ください。</p>		<p><b>電源施工時・修理時以外は、端子台カバーを開けない</b> 火災や感電の原因になります。</p>
	<p><b>本体（外装・ノズル）に水をかけたり、洗ったりしない</b> 感電やけがの原因になります。</p>		<p><b>お手入れの際は、必ず電源スイッチを切る</b> 不意に作動して火災や感電の原因になります。</p> <p>●電源ランプが消灯していることを確認してください。</p>
	<p><b>電源プラグや電源スイッチ、切替スイッチはぬれ手で抜き差し、切/入しない</b> 感電の原因になります。</p>		<p><b>電源プラグのホコリなどは定期的にとる</b> プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p> <p>●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
	<p><b>ノズルや本体のすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない</b> 感電の原因になります。</p>		<p><b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。</p> <p>●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。</p>
	<p><b>引火性のあるものを近づけて使用しない</b> （灯油・ガソリン・シンナーなど） 爆発や火災の原因になります。</p>		<p><b>定格15A・交流100Vの専用コンセントを単独で使う</b> 他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。</p>
	<p><b>タバコを投げ込んだり、本体の上に吸いかけのタバコを置いたりしない</b> 火災の原因になります。</p>		
	<p><b>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</b>（傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど） 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> <p>●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>		

## ⚠ 注意

 <b>禁止</b>	<p>本体にぶらさがったり、物をのせたりしない 落下により、けがや破損のおそれがあります。</p>		<p style="text-align: center;">   <b>電源プラグを抜く</b> </p> <p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>
	<p>電源コードを引っ張ってプラグを抜かない プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。</p>		<p>お手入れの際は、ゴム手袋を使用する けがの原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は、ノズルに強い力を加えない けがの原因になります。</p>	<p>使用を終了した製品は放置せず、撤去する 万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>手の乾燥以外に使用しない 不適切な用途で使われますとけがの原因になります。</p>	<p>設置工事や取り付け位置の変更をする場合は、必ずお買い上げの販売店または専門の工事業者に依頼する けがの原因になります。</p> <p>カップユニット・フロントケースカバーを必ず本体に取り付けて使用する 本体に水が入ると、ショートして火災・感電のおそれがあります。</p>	

## お願い

●次のような場所では使用しないでください。

故障や動作不良、または寿命が短くなる原因になります。

- ・屋外
- ・ホコリの多い場所
- ・結露する場所
- ・塩害地域
- ・直接水がかかる場所
- ・日光やスポットライトなどの強い光があたる場所
- ・腐食性、中性、還元性ガスのある場所
- ・0℃未満になる場所
- ・40℃以上になる場所
- ・乗り物などの振動のある場所
- ・油の飛沫や油煙の多い場所
- ・消毒槽のある部屋、プール、浴室

手の水がかかるおそれがあります。

- ・食材や食器などの近く

●水受けカップの水は、排水ラインを超える前にこまめに捨ててください。

(長時間水がたまった状態で放置しますと、ニオイの原因となります。)

また水受けカップから水があふれて床面を濡らしたり、水を本体内部に吸い込むおそれがあります。)

●本体・手乾燥室・ハンドセンサー・排水路のお手入れは、水を直接かけずに布で汚れをふき取り、からぶきをしてください。

「お手入れのしかた (P.8ページ)」をご確認ください。

(手乾燥室内に水を直接かけながら運転したり、大量の水を一度に手乾燥室内に流すと、水受けカップからあふれた水が本体内部に吸い込まれ、モーターなどの故障の原因となります。)

●手に洗剤や薬品などがついたまま使わないでください。

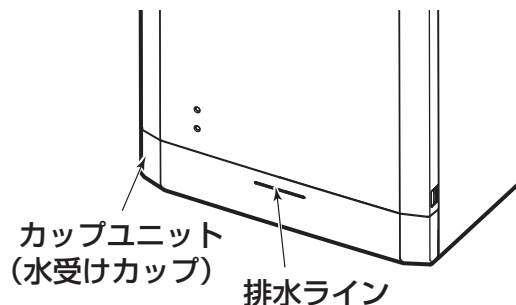
(洗剤や薬品が本体に付着し、変質や変色の原因になります。)

●ノズルをふさがないでください。(故障の原因になります。)

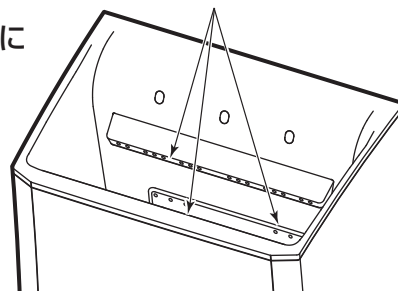
●ラジオなどをこの製品と同じコンセントに接続したり、近づけたりしないでください。

(ラジオなどに雑音が入ることがあります。)

(影響される距離は電波の受信状態により異なります。)

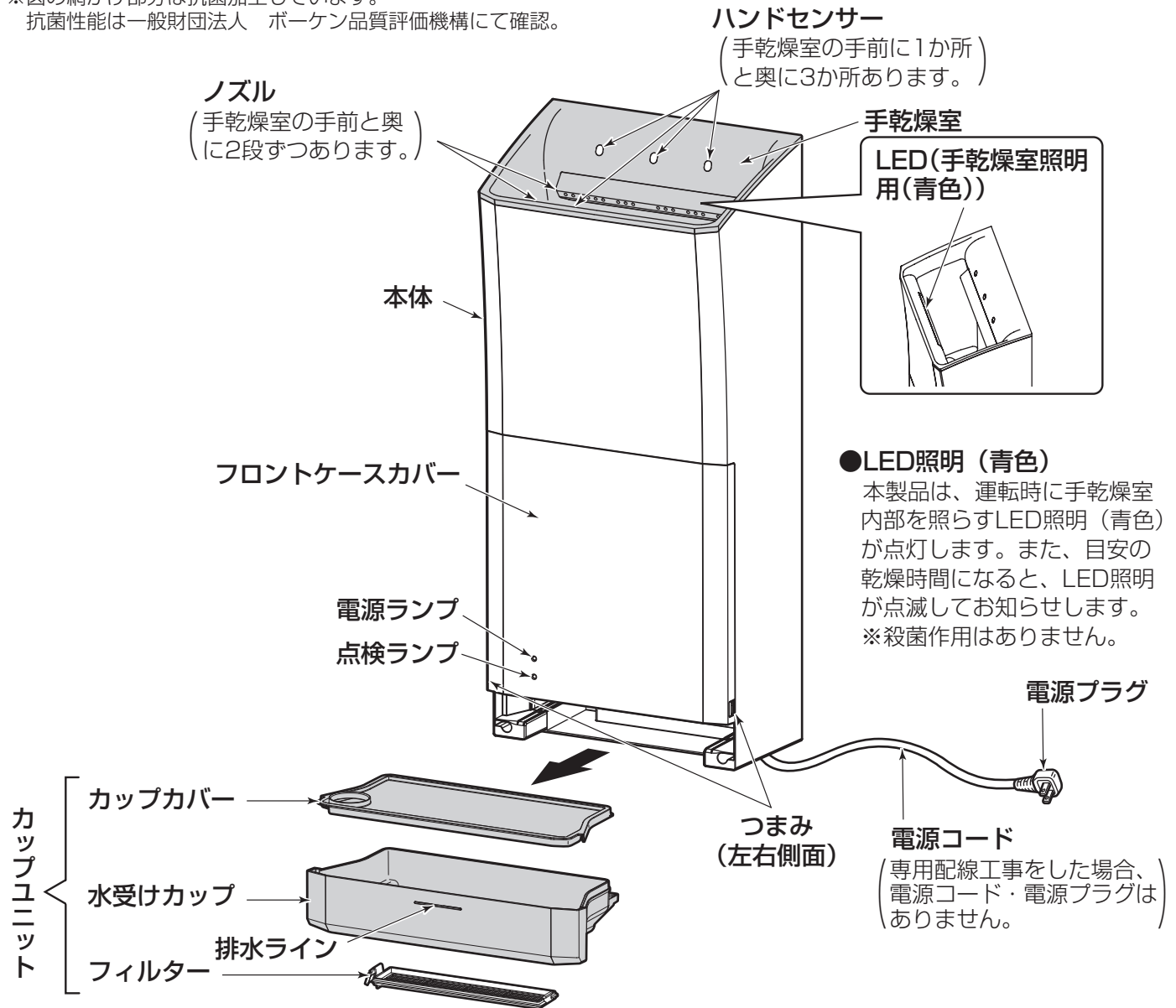


ノズル  
(手乾燥室の手前と奥) に2段階ずつあります。)

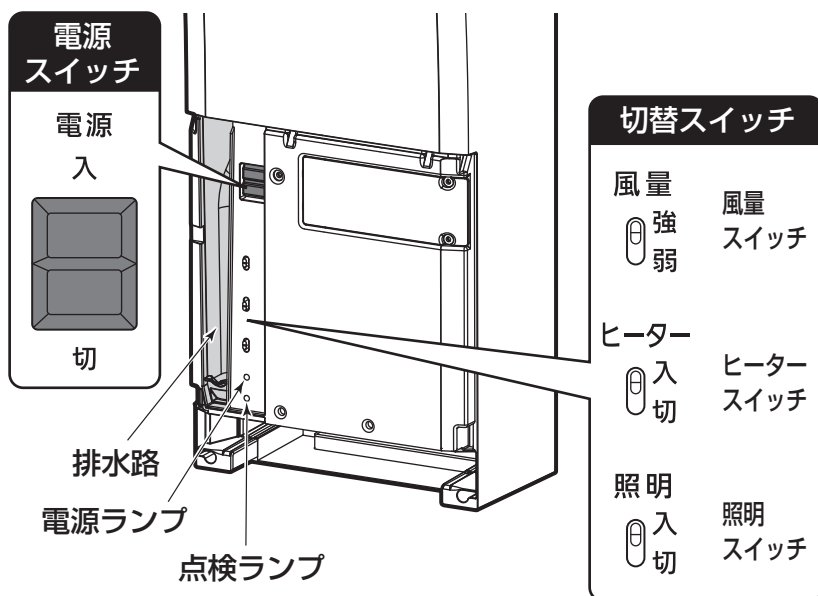


# 各部のなまえ (品番表示位置)

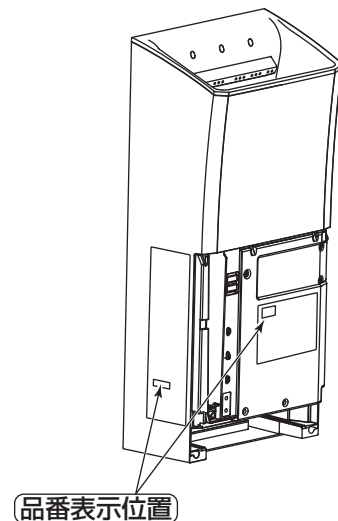
※図の網かけ部分は抗菌加工しています。  
 抗菌性能は一般財団法人 ボーケン品質評価機構にて確認。



## ■フロントケースカバーを取りはずした状態

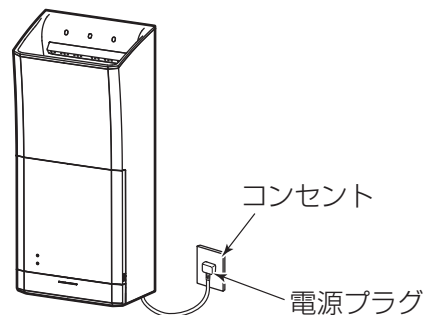


## ■品番表示位置

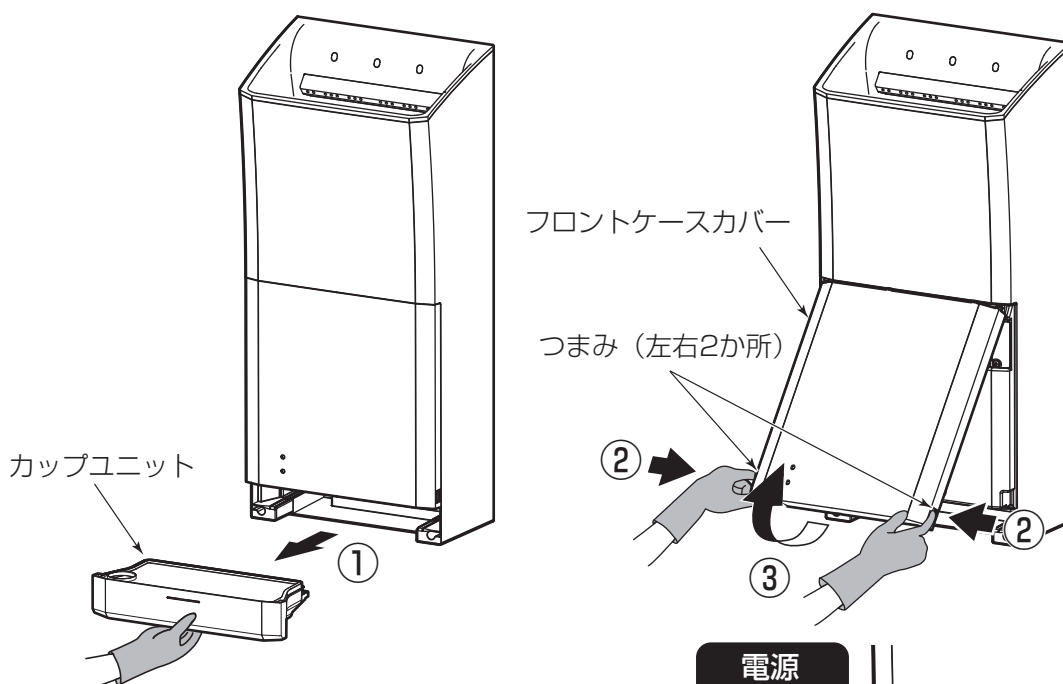


# お使いになる前に

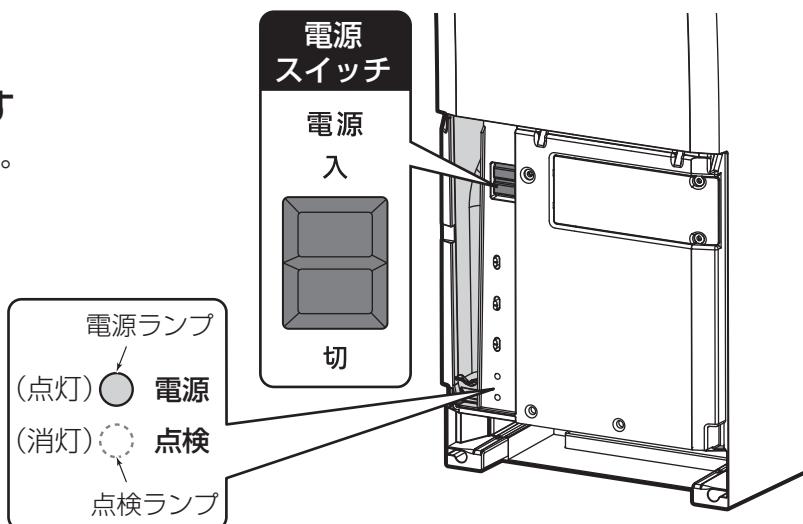
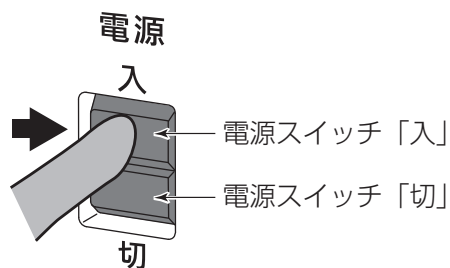
- 1 電源プラグをコンセントに差し込む**  
(電源コードを使用せず、専用配線工事をした)  
(場合は、電源側のブレーカーを「入」にする。)



- 2 フロントケースカバーを取りはずす**  
①カップユニットを手前に引き、取りはずす。  
②つまみ（左右2か所）を同時に押したまま、  
③フロントケースカバーを手前に引いて取りはずす。



- 3 電源スイッチの「入」を押す**  
電源ランプ（表示部）が点灯します。



## お知らせ

### ●点検ランプについて

本体の故障・異常時は、表示部の点検ランプが点灯または点滅します。  
「故障かな!?(P.10ページ)」をご確認ください。

表示部 (通常)  
(点灯) ● 電源  
(消灯) ○ 点検

表示部 (異常時)  
(点灯) ● 電源  
(点灯または点滅) ☀ 点検

# お使いになる前に (続き)

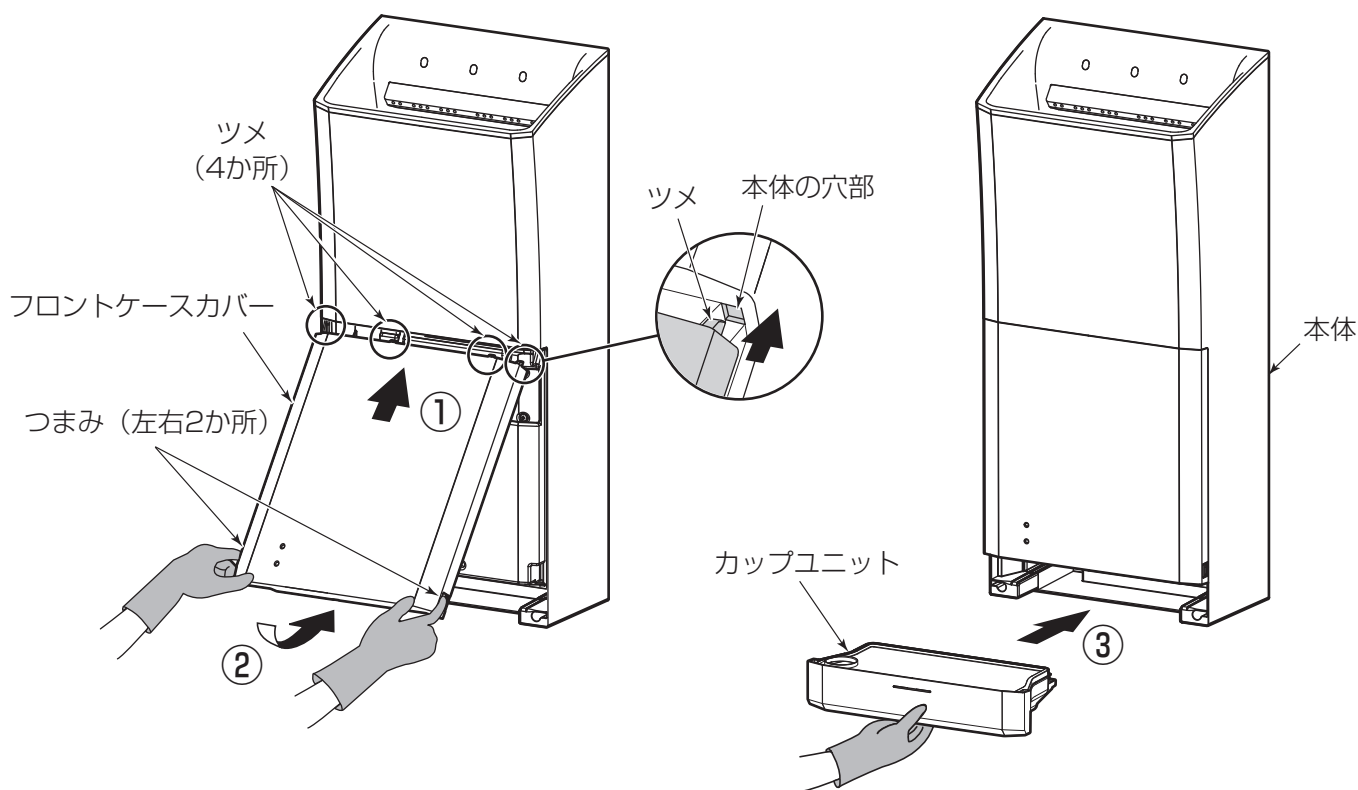
## 4 風量スイッチ・ヒータースイッチ・照明スイッチを設定する

- ・通常、風量「強」、ヒーター「入」、照明「入」の位置でお使いください。
- ・運転音などが気になる場合は、風量スイッチを「弱」に切り替えてお使いください。
- ・温風が不要な場合は、ヒータースイッチを「切」に切り替えてお使いください。
- ・手乾燥室のLED照明（青色）が不要な場合は、照明スイッチを「切」に切り替えてお使いください。



## 5 フロントケースカバーを取り付ける

- ① ツメ (4か所) を本体の穴部に差し込んだまま、
- ② フロントケースカバーを本体に固定する。  
(つまみ (左右2か所) が本体に「パチン」と音がして入り、はずれないことをご確認ください。)
- ③ カップユニットを本体に奥まで差し込む。




# 使いかた

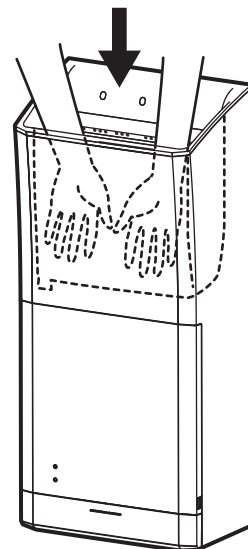
両手を手乾燥室に入れてください。自動的に風が吹き出し、手を抜くと停止します。

## 1 手を手乾燥室の奥まで素早く入れます。

LED照明（青色）が点灯し、ノズルから風が吹き出します。

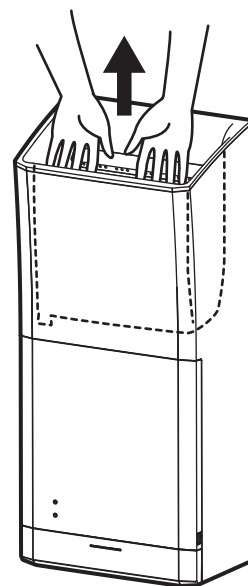
### LED照明（青色）について

- ・連続運転中のLED照明は約5秒後にゆっくり点滅し、乾燥終了に近づいた目安をお知らせします。約20秒後に速く点滅し、連続運転防止のための停止が近づいたことをお知らせします。
- ・LED照明は約20分間使用しない状態が続くと自動で消灯します。
- ・LED照明を常時消灯しておきたい場合は、照明スイッチを「切」にしてください。  
( 6ページ)



## 2 ゆっくり手を引き抜きながら、風で水を吹き飛ばします。

(ゆっくり2~3回、手を抜き差しすると)  
(効果的に手を乾かすことができます。)



### お知らせ

- ゆっくり手を入れると、水が手前にはねる場合があります。
- いたずらや誤感知による連続運転防止として、約30秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。  
(運転停止前に、手乾燥室内のLED照明（青色）が速く点滅します。) 続けてご使用になるときは、一度手を抜いてから、再度手を入れてください。運転しない場合は、手乾燥室の中で左右に手を動かしてハンドセンサーを検知させてください。
- ハンドセンサー表面が汚れていると感知不良や誤動作の原因になりますので、やわらかい布で汚れをふき取ってください。(ハンドセンサーは、手乾燥室の手前に1か所、奥に3か所あります。)
- ハンドセンサー表面が汚れていない場合でも、水滴の付着のしかたによっては、手を抜いてもすぐに風が止まらないことがあります。やわらかい布で水滴をふき取ってください。
- ハンドセンサー感知エリアに障害物があると「連続運転防止（自動停止）」がはたらき、手を入れても作動しない状態になります。障害物を取り除いてください。
- 温度の低い雰囲気中や停止時間の長い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じる場合があります。

# お手入れのしかた

## 警告

- 本体（外装・ノズル）に水をかけたり、洗ったりしない



水ぬれ禁止

感電やけがの原因になります。

- お手入れの際は、必ず電源スイッチを切る



不意に作動して火災や感電の原因になります。

- 電源ランプが消灯していることを確認してください。

## 注意

- お手入れの際は、ゴム手袋を使用する



けがの原因になります。

## お願い

- 変質・変色防止のために、酸性・アルカリ性・塩素系・植物系洗剤、シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤、かびとり剤、研磨剤、除光液、金属・ナイロンタワシなどは使わないでください。
- 本体外装は、日本薬局方消毒用エタノール（濃度76.9%～81.4%以下）を使用したアルコール清掃が可能です。清掃後にアルコールが残らないようにふき取ってください。（アルコールが付着した状態で放置すると、変質や変色の原因となります。）
- 化学ぞうきんを使うときはその注意書に従ってください。

## 本体・手乾燥室・ハンドセンサー・排水路のお手入れ(汚れが目立つ前に)

### 1 電源スイッチを切る

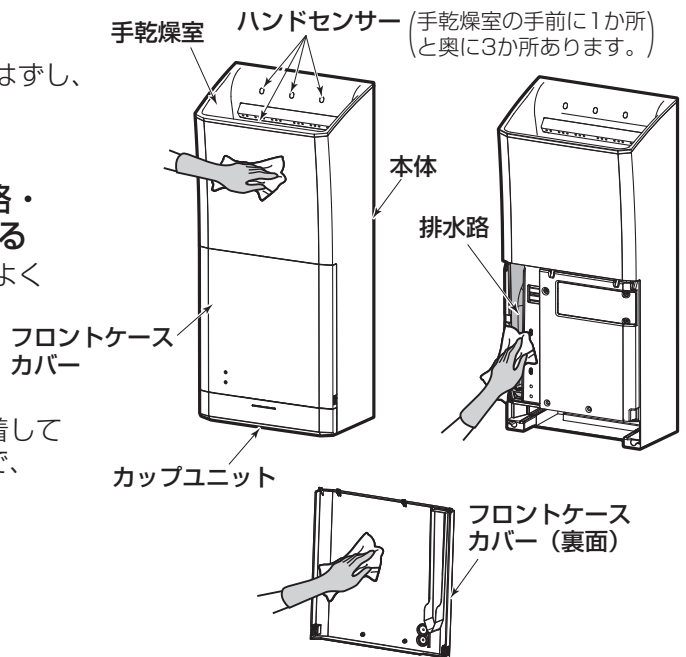
- ①カップユニット・フロントケースカバーを取りはずし、
- ②電源スイッチの「切」を押す。（[P.5](#)ページ）

### 2 本体・手乾燥室・ハンドセンサー・排水路・フロントケースカバー(裏面)の汚れをとる

台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に布を浸し、よく絞って汚れをふき取り、からぶきをする。

## お願い

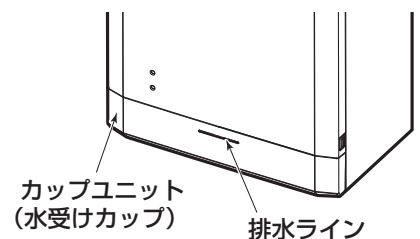
- ハンドセンサー表面が汚れていたり、水滴が付着していると、感知不良や誤動作の原因になりますので、やわらかい布で汚れをふき取ってください。（ハンドセンサーは、手乾燥室の手前に1か所と奥に3か所あります。）



## カップユニットのお手入れ(1週間に1回以上)

## お願い

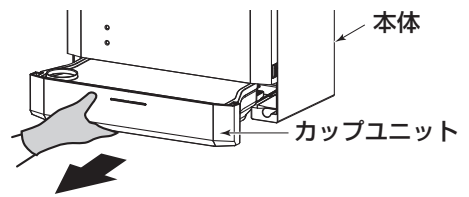
- 水受けカップの水は、排水ラインを超える前にこまめに捨ててください。（長時間水がたまった状態で放置しますと、ニオイの原因となります。）（また水受けカップから水があふれて床面を濡らしたり、水を本体内部に吸い込むおそれがあります。）
- フィルターが目づまりする前にフィルターを清掃してください。（フィルターが目づまりすると風量が低下し、手が乾きにくくなります。）





# カップユニットのお手入れ(1週間に1回以上)

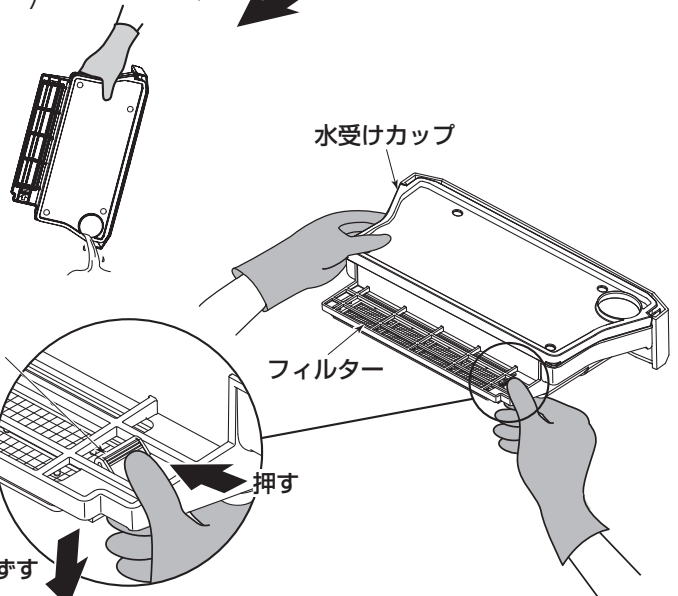
- 1 カップユニットを本体からはずす**  
 カップユニットを水がこぼれないようにゆっくり水平に引き出してください。  
 (勢いよく引き出したり、傾けたりすると、水がこぼれ床面やフィルターを濡らします。)



- 2 水受けカップにたまった水を捨てる**

**お願い**

- 水がこぼれるおそれがあるため、洗い場の中で水を捨ててください。

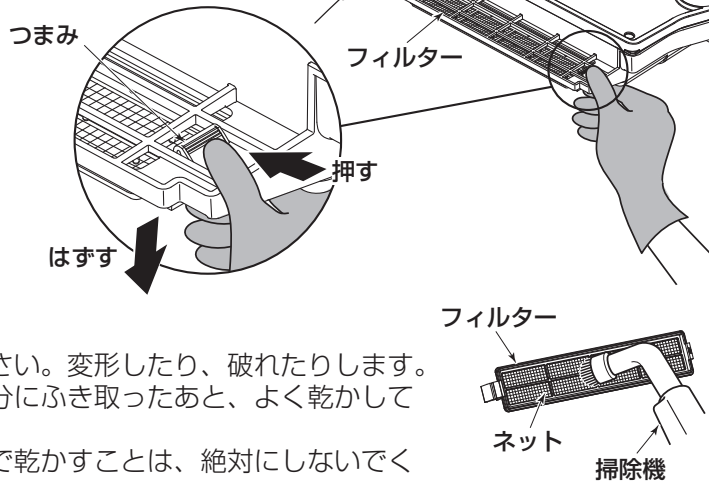


- 3 フィルターを水受けカップからはずし、汚れをとる**

フィルターが落ちないように手で支えながら、つまみを押しつけてフィルターをはずしてください。  
 フィルターを軽く手でたたいてホコリを落とすか、掃除機でホコリを吸い取ります。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か水で汚れを洗い落としてください。

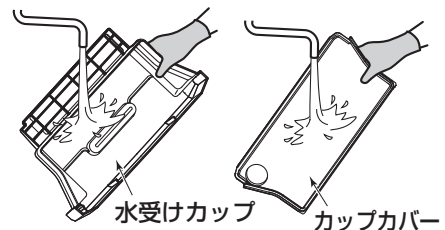
**お願い**

- フィルターのネットは強く押さないでください。変形したり、破れたりします。
- フィルターを水洗いした場合は、水けを十分にふき取ったあと、よく乾かしてください。
- フィルターをドライヤーなど熱のあるもので乾かすことは、絶対にしないでください。



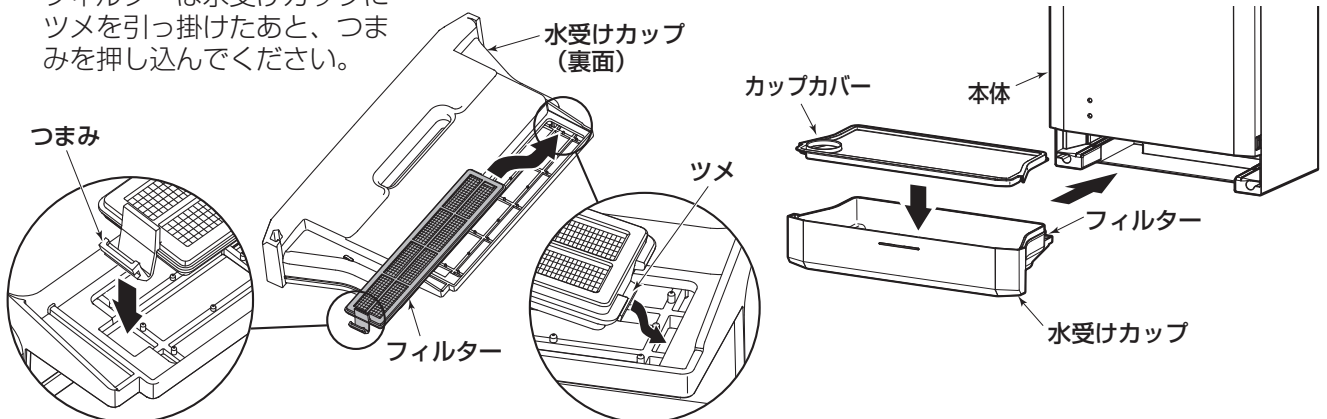
- 4 水受けカップ・カップカバーの汚れを水で洗い流す**

- ・汚れがひどい場合は、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。
- ・水洗い後は水滴をふき取ってください。



- 5 カップカバー・フィルターを水受けカップに取り付けたあと、カップユニットを本体の奥まで差し込む**

フィルターは水受けカップにツメを引っ掛けたあと、つまみを押し込んでください。



# 故障かな！？

次の表に従ってお調べいただき「直らないとき」または「点検ランプが点灯しているとき」は、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。（☞裏表紙）

症 状	調 べ る と こ ろ	ページ
手を入れても風が出ない	電源プラグが抜けていませんか。 ➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。	5
	電源ランプが消灯していませんか。 ➡ 電源スイッチを「入」にしてください。	5
	いたずらや誤感知による連続運転防止として、約30秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。 ➡ 一度手を抜いてから、再度手を入れてください。（手乾燥室の中で左右に手を動かしてハンドセンサーを検知させてください。）	7
手を入れても風が出ない または 手を抜いても風が止まらない	ハンドセンサー表面が汚れていたり、水滴が付着していませんか。 ➡ 汚れや水滴をふき取ってください。	8
	ハンドセンサー感知エリアに障害物を置いていませんか。 ➡ 障害物を取り除いてください。	7
風が弱い	風量スイッチが「弱」になっていませんか。 ➡ 風量スイッチを「強」にしてください。	6
風が冷たい 温風にならない	ヒータースイッチが「切」になっていませんか。 ➡ ヒータースイッチを「入」にしてください。	6
	室温が低くありませんか。 ➡ 室温が低い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じることがあります。	—
	運転頻度が少なく、停止時間が長くありませんか。 ➡ 停止時間の長い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じることがあります。	—
LED照明が点灯しない	照明スイッチが「切」になっていませんか。 ➡ 照明スイッチを「入」にしてください。	6
点検ランプが点滅している	ハンドセンサー表面が汚れていませんか。 ➡ 汚れをふき取ってください。	8
	ハンドセンサー感知エリアに障害物を置いていませんか。 ➡ 障害物を取り除いてください。	7
	日光やスポットライトなどの強い光が直接ハンドセンサーに当たっていませんか。 ➡ 日光やスポットライトなどの強い光があたる場所で使用した場合、点検ランプが点滅することがありますが、光の強さによってはそのままご使用いただけます。動作しない場合は、強い光が直接ハンドセンサーに当たらないようにしてください。	—

# 仕様

品 番		PW-T10A	
定 格	定 格 電 源	単相 100V	
	周 波 数	50/60Hz	
格	消費電力 (風量 強/弱)	ヒーター「入」	(強)995W / (弱)735W
		ヒーター「切」	(強)745W / (弱)495W
設置方式	本体部	壁掛け式	
	水受けカップ	オーバーフロー容量1200mL	
使用条件		5~40℃ (相対湿度85%以下)	
製品質量		7.7kg	
吹き出し風速 (強/弱)		(強)110m/s / (弱)90m/s	
乾燥時間 (風量 強/弱)	ヒーター「入」	(強)3~5秒 / (弱)5~9秒	
	ヒーター「切」	(強)4~6秒 / (弱)6~10秒	
騒音値		(強)55dB / (弱)51dB	
コード長さ		約1.5m	

- 消費電力は室温30℃のときの値です。
- 吹き出し風速は、ノズル吹出口での測定値です。(圧力測定値から算出した値)
- 乾燥時間は、当社基準による乾燥時間の目安です。(片手の残水分量0.1~0.2g時)
- 騒音値は、無響室における前方2m・左右2mの平均値です。(壁面設置にて背面騒音含まず)
- 吹き出し風速、乾燥時間、騒音値は参考値です。環境により異なる場合があります。
- お使いにならないときでも電源スイッチが「入」のときは、約0.4W(LED照明が点灯している間は約0.5W)の電力を消費します。

## モーター・ヒーターの寿命について

- モーターとヒーターの寿命は概算で1日400回使用で7年が目安です。  
電源電圧が定格を超える地域でのご使用の場合や1人当たりの使用時間の長い場合は、寿命が短くなることがあります。  
モーターが寿命になると風が出なくなります。ヒーターが寿命になると温風が出なくなります。  
その際は、お買い上げの販売店に連絡して交換してください。(有料)

# 保証書

No. \_\_\_\_\_

品番・お買い上げ日	<h2>AIR TOWEL PW-T10A</h2> <p>年 月 日</p>
-----------	---

<h3>保証期間 1カ年</h3> <hr/> <p>販売店／店名・住所・電話</p> <p style="text-align: right;">印</p>
---

お客様	ご住所	〒 TEL. ( )
	お名前	ふりがな

この製品は、厳密な品質管理の及び検査を経て出荷されております。お客様の正常なご使用状態で、万一故障が生じた場合には保証書記載内容により無料修理いたします。

 発売元  
東京エレクトロン株式会社  
東京都多摩市唐木田 1-1-21  
TEL 042-339-8787 FAX 042-339-8820

## 保証規定

- 「正常なご使用状態」において発生した故障についてはお買い上げの日より1年間無料修理いたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
  1. お取り扱いが不適当なため、あるいは不当な修理や改造による故障および損傷の場合
  2. 火災、地震、水害、異常気圧、指定外の使用電源、およびその他の天災地変による故障および損傷の場合
  3. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷の場合
  4. 保証書のご提示がない場合
  5. 保証書の所定事項の未記入、あるいは記載事項を訂正された場合
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

### 【お客様へのお願い】

1. この保証書にお買い上げ店名及びお買い上げ月日が記入されているかお確かめください。
2. 修理は、お買い上げの販売店に必ず保証書を提示の上ご依頼ください。
3. この保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。